

## イベント、大型液晶パネルを使用した授業提案 オンライン学習発表会（音楽発表会）

中華人民共和国・天津日本人学校

### 1 前提

#### 学校環境

- » 校内 Wi-Fi 設置
- » 教育用クラウドの導入
- » 大型液晶パネル設置
- » プロジェクター設置
- » 1人1台タブレット端末を使用可能
- » MDM の導入

#### 課題と目標

##### <課題>

新型コロナウイルスの影響で学校行事が中止となり児童生徒や保護者が落胆しているなか、ICT を活用することで感染予防に注力しながら学校行事を実施することができるのではないか。  
With コロナ時代の学校行事の在り方を考える。

##### <目標>

約 70% 程度の児童生徒が日本での待機を余儀なくされている状況でオンラインを利用した学習発表会（音楽発表会）を実施し、小学部から中学部の児童生徒が ICT を活用して学習発表会の準備などに取り組むことで所属感を味わわせるとともに、どこにいても学校行事ができることを証明する場としたい。

### 2 実践の内容

#### 活用した ICT ツール

ICT 機器	大型液晶パネル 2 台、スクリーン 1 台、プロジェクター、レンタルの照明や音響機器（演出のため）、PC（パネルと接続用、動画配信用など）
ネットワーク	校内 Wi-Fi
使用アプリ	動画編集ソフト、DingTalk
その他	発表テーマに応じた楽曲や楽器や装飾品など

#### 具体的な活用方法

音楽発表会（主にオンラインミュージカル）実施までの日程について

月	内 容
6 月～7 月	オンラインミュージカル計画を開始し、骨子策定
8 月	オンラインミュージカル練習と動画作成計画 ・ 役者の動きの構成を練り、動きが合うよう調整する。役者が日本（動画で参加）と天津（現地で参加）と離れているため、構想に合った演技となるまで日本の役者は動画の撮り直しをする。 ・ <u>日本から送られてきた動画の背景処理など、動画編集方法を検討。</u>

9 月	オンラインミュージカル練習と動画の編集作業 ・ 動画編集に活かせるアプリを見つけ、 <u>背景をよりよい雰囲気編集。</u> ・ 役者や群舞の練習を開始。 ・ 各自の練習がある程度完成し、体育館にステージを作りシーンごとの練習を開始。（動画はまだ完成していないため、天津にいる役者のみの練習）
10 月	大型液晶パネルや大きく映し出せるプロジェクターの購入、照明器具や音響機器のリース契約。プロジェクターの設置。レンタルした照明器具等の設置。 体育館の大型液晶パネル工事。体育館の大型液晶パネルを使用した練習を開始。 ・ 大型液晶パネルの光の強さに合わせ、周りの照明の位置を変えるなどの調整。 新しい無線マイクを購入。 ・ <u>耳にかけるタイプを購入したため、激しい動きになっても口元からマイクが外れずに声の入り方が良い。</u> 学習発表会のリハーサルを行う。 ・ レンタルした照明を使ってスポットライトの当て方や色の具合を調整。ライブ配信をするときに顔や雰囲気が伝わるように調整。 ・ 動画の映像と天津の役者の演技とを組み合わせたミュージカルを初めから最後まで通してリハーサルを行う。 学習発表会の撮影計画の打ち合わせを行う。 ・ 撮影業者（リハーサル時にも招き全体の流れを把握済み）と打ち合わせをし、本番の撮影を依頼する。 本番は 2 台のカメラで全体と部分のアップの撮影をした。 学習発表会本番 ・ 発表の様子は DingTalk でライブ配信し日本の児童生徒や保護者も視聴することができた。 ・ 午後に音響や照明のレンタル品の片づけをしてもらう。

下図は 図 1、図 2 オンラインミュージカル本番の様子

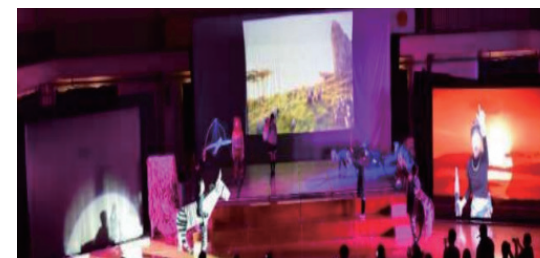


図 1



図 2

### 3 成果

#### ICT ツールを活用したことでできるようになったこと

大型液晶パネルは画面を暗くすることができ明るさの調整が簡単になった。そのため、ミュージカルではシーンの切り替えがスムーズにでき大変便利であった。

また、理科の「星」の授業で天体の映像を映し出し、大きなパネルなのでプラネタリウムを観ているような迫力の中授業をすることができたり、入学式でも児童生徒呼名の時に、それぞれの顔写真を表示して、保護者の方にも顔を見ていただけるようにしたりと、様々な場面で大型液晶パネルが活用されている。

#### 児童生徒、教師、保護者の反応

日本と天津にいる児童生徒が一緒に発表できるまで苦勞の連続であったが、それぞれの地に別れてはいても児童生徒職員が一体となり繋がりを実感できる素晴らしい発表になった。

保護者からも「学習発表会感動しました。バラバラに過ごしているみんなを天津にいる先生方と友達たちが繋げてくれました。」「オンラインでの学習発表会初めての試み本当にご苦勞があった事と思います。温かい時間を本当にありがとうございました。」などのメッセージが多数寄せられ、参加した誰もが心温まる時間になったと言える。